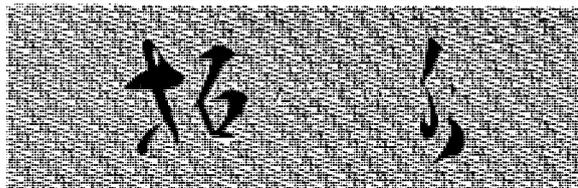


豊かで充実した老後を 漁業者国民年金基金 漁業者年金

ひとりとは万人のために、万人はひとりのために



10月号 No. 432 一部 10円

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会(財) 兵庫県水産振興基金
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL. 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

漁業士視察研修会を行う

沖縄県・恩納村漁協を訪ねて

去る九月二四日から二六日までの三日間、沖縄県において、兵庫県下各地区より漁業士四名が参加し、漁業士視察研修会が行われました。

この研修会は、地域の役割を果たすべく、漁業士を派遣し、水産業をはじめとする社会的視野を広め、もって地域漁村の発展に寄与すると共に、漁業士制度の効果を助長することを目的に、(財)兵

庫県水産振興基金の協力を得て、兵庫県漁連が実施したものです。視察先は沖縄県・恩納村漁業協同組合に訪れ、地域におけるゾーンの開発の問題や栽培漁業の取り組みなどを中心に説明を受ける一方、質問を重ね本研修会への熱心な姿が伺え、時間が過ぎるのを忘れるくらいでした。また、当漁協漁業士との交流会も行い、活発な意見交換がなされました。今回の視察研修会に

参加したメンバーは、最後にになりましたがこの研修会の経験と成果を生かし、地域漁村のリーダースとして、今後ますます活躍されますことをお祈り申し上げます。

恩納村漁協にて漁業士との交流会

無利子資金借入れのチャンスです!!

沿岸漁業改善資金は、沿岸漁業者の経営・生活を改善するために必要な施設を導入する目的の兵庫県原資の無利子資金です。

この資金の対象施設はいくつかありますが、これまで多くの人に利用されてきた「低燃費機関」が今年廃止され、「漁船用エネルギー環境対応機関」という名のエンジンに変わりました。これは「省エネ」プラス「排ガス基準達成」のエンジンで、すでに御承知の多くのエンジンも対象となっております。

この改正が一〇月とったため、本年度上

に一〇〇尾を超えるマダイ稚魚が採集されたのではとしました。ところが、翌年はわずかに八尾と激減してしまい、前年とは逆の意に驚かされました。現場調査の難しさを味わったように思います。最終年の平成三年は一五二尾で、平成元年ほどではありませんがまとまった尾数となりました。平成元年の採集数が多かった理由としては、マダイの発生量が多かったことがあげられます。地元での開き取りによると、この年の九月頃には底びき網漁場の広い範囲でマダイ稚魚が多量に採集されておりました。

一方、従来からの分布地では「平成元年が多く、平成二年が少な」という傾向は同じでしたが、増減の幅は小さく安定した採集尾

期には御迷惑をおかけしましたが、下期以降借受けることになりました。融資枠も十分あり、過去に低燃費機関で借りた人も、もう一度この漁船用エネルギー環境対応機関を対象に借りることが出来ます。(但し、限度額があります。)

この他、オートパイロット、ロラン、ビデオプロッター、GPS受信機、高齢者活動資金、漁業経営開始資金等種々ありますので、詳細は所属の漁協又は県庁水産課、農林水産事務所でお問い合わせ下さい。

水試レポート マダイ増殖場の効果調査を終えて

兵庫県の瀬戸内海側には淡路島を中心としてマダイを対象とした増殖場が多数造成されています。その中で、最初に工事に着手したのが洲本市由良沖に設置されている東淡路地区大規模増殖場でした。(図1)。工事は、八億円の事業費と昭和五八年から昭和六三年までの六年間をかけて完成しました。面積は二九六ヘクタールで、岸から順に幼稚魚を保護育成するための投石礁(ゾーンI)、未成魚を保護育成するための魚礁群(ゾーンII)、産卵親魚を保護育成するための魚礁群(ゾーンIII)が配置されています。筆者は、工事の立会いに行ったことがありますが、大きな台船に積み込まれた魚礁が次々に海中へ投入さ

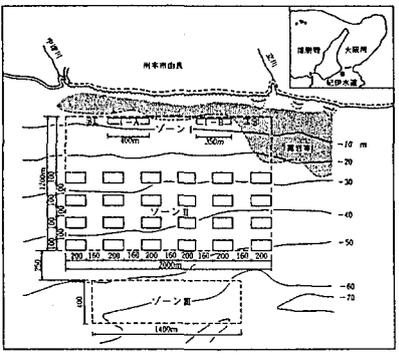


図1 東淡路地区大規模増殖場

れっていく様子は壮観なものでした。工事が完成した翌年(平成元年)から三年間、増殖場の効果を確認するための調査を実施しました。現地で行ったのですが、ゾーンIとゾーンIIの間に魚礁のない場所があったので、底びき網を用いてマダイ稚魚の採集を試み

ました。また、増殖場内と比較するために、事業実施前からマダイ稚魚の分布が確認されていた増殖場の西側の場所でも同じ日に網を曳きました。試験操業の結果を図2に示しました。この

それら調査のうち今回は、マダイの分布調査の結果を簡単に紹介したいと思います。増殖場内には魚礁が設置されているため、網を曳くことが難しかったのですが、ゾーンIとゾーンIIの間に魚礁のない場所があったので、底びき網を用いてマダイ稚魚の採集を試み

ました。また、増殖場内と比較するために、事業実施前からマダイ稚魚の分布が確認されていた増殖場の西側の場所でも同じ日に網を曳きました。試験操業の結果を図2に示しました。この

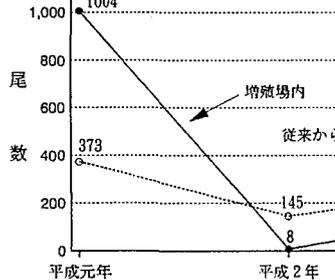


図2 マダイ稚魚の採集尾数(一奥網当たり)

(資源部 中村行延)

漁海況情報

平成四年九月 兵庫県立水産試験場

海況 明石海峡周辺 九月九日の調査結果による

と明石海峡の表層水温は、二六・〇から二六・七℃の範囲にあり、平年よりやや高目である。

大阪湾西部・紀伊水道北部 九月一六日の調査結果による

と大阪湾の表層水温は二四・八から二六・三℃の範囲にあり、平年よりやや高目となっている。

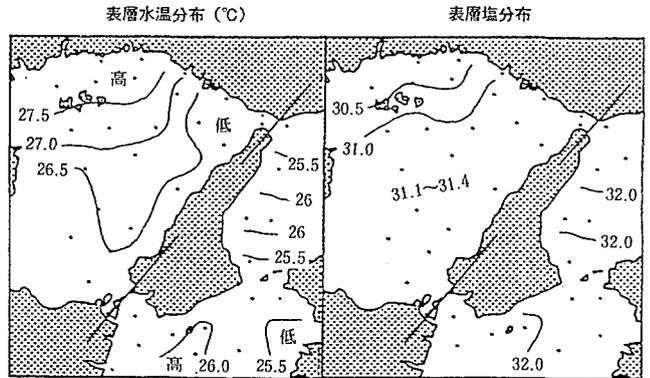
はハマチの漁獲がみられる。一方、板曳網ではマグイ、マダコ、アナゴなどが主に漁獲されている。

一本釣・曳網釣 明石海峡及びその周辺海域では、タチウオ、アジ、などが主に漁獲されている。今月になってもアジの漁獲が続いているが、サワラ、ハマチの漁獲が少ないようである。また、紀伊水道北部や大阪湾でもアジ、タチウオ、サワラなどが主に漁獲されている。

船曳網 シラスの秋漁は八月下旬より行われているが、漁期開始から漁獲量が少なく、今月に入っても引き続き低調な漁獲で推移している。

海域別水温9月(表層)

海 域	明石海峡	大阪湾西部	紀伊水道北部	播磨灘
調査日	9日	16日	16日	31・1日
水温(℃)	平均値 26.7	25.5	25.7	26.9
	平年差	+0.6	+0.5	+0.5



兵庫JCC通信

今、農協・生協では

農業協同組合 都市農地を宅地化する

都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。

都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。

都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。

都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。

都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。

都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。

都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。



都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。都市農地を宅地化する。

料金が断然安い!



操作をより安全に、情報交換をより正確に!

- 海の110番が利用できます
- グループ通話が可能です
- 無線従事者の配置が不要
- 全国のNTT加入電話と通話ができます

関西マリネット株式会社 本社: 神戸市中央区港島中町6丁目9番1 神戸国際交流会館7F 〒650

お問い合わせ・お申し込みは ☎0120-303-245 までお気軽にどうぞ。

海区漁業調整委員会だより

九月二三日 兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会委員協議会を県庁中央研修センターで開催

ブロック会議に「漁業と遊漁との調整に関する対策強化」を要望することを決定

本会の生協における組合員活動と店舗事業の課題として、主に生協の班、活動エリアにおけるより多くの消費者を対象とした生協活動のあり方、消費者生活を積極的にフォローする店舗事業について報告しました。

直しについて 但馬沿岸漁業組合連合会における協議の状況等について、但馬水産事務所から報告がなされました。

24時間オールウェイズ

神戸 漁業無線局

(呼出名称)こうべぎょきょう (専用周波数)26912KHz (専用電話)652-3361